取扱説明書 ― M形埋込み形照明器具 ― 保管用

yamada

DE-2190 DE-2192 DE-2194 DE-2196 DE-2198 DE-2200 DE-2202

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方や電球の交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕様

品　名	適 合 電 球	取付可能天井厚	適合ダウントランス
DE-2190、2192、2198	前面ガラスダイクロイックミラー付きハロゲン電球 φ50 GU5.3 JR12V 50W/K5まで×１灯	5～30cm	TG-260（別売品）
DE-2194、2200	前面ガラスダイクロイックミラー付きハロゲン電球 φ50 E11 JDR100V75W/K5まで×１灯	5～30cm	
DE-2196	前面ガラスダイクロイックミラー付きハロゲン電球 φ70 E11 JDR100V100W/K7まで×１灯		
DE-2202	前面ガラスダイクロイックミラー付きハロゲン電球 φ70 E11 JDR100V85W/K7まで×１灯		

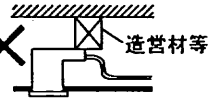
この取扱説明書のマークについて

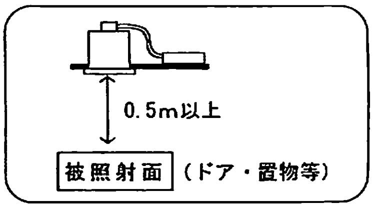
⚠警告　説明書中の「警告」は重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠注意　説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
（!）このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
（⊘）このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

施工上の注意

⚠警告

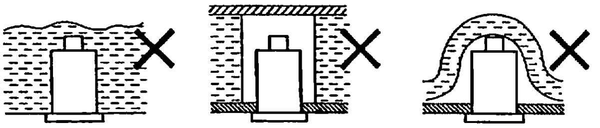
- 取り付け方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって、正しい方向に取り付けてください。
★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具落下による「けが」の原因となります。
- 適合電子トランス（別売品）の端子台の送り容量は最大15Ａで照明器具専用です。それ以外の商品は10Ａ以内で使用してください。
★最大容量を越えて使用すると端子台の異常過熱による火災の原因になる場合があります。
- 器具の開口面と照射する物（被照射面）との距離は0.5m以上離して設置してください。
★被照射物の変形や、焼損事故の原因となります。
- 器具の取り付け部分以外の外郭が、天井内の造営材や空調ダクトなどの設備に触れないように施工してください。
★器具からの熱による焼損事故の原因になります。



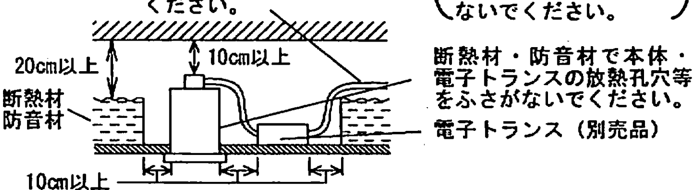


- 一般屋内用器具です。屋外や浴室などの湿気の多い場所では使用できません。
★異常過熱による熱損事故、感電事故や漏電の原因となります。
- 天井埋込み専用です。壁面など天井以外の場所や傾斜天井には設置できません。
★異常過熱による熱損事故の原因となります。
住宅の断熱施工天井には使用できません。
★ブローイング工法・マット敷き工法の天井に取り付けると異常過熱し、火災の原因となります。

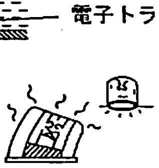
ブローイング工法　　マット敷き工法



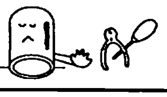
－住宅以外の断熱施工天井でご使用の場合の施工方法－



- 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★異常過熱によるカバーの変形や火災の原因となります。



- 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。



⚠注意

- DE-2190・2192・2198はＡＣ12Ｖ専用です。必ず適合ダウントランス（別売品）を使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。
- DE-2194・2196・2200・2202はＡＣ100Ｖ専用です。必ずＡＣ100Ｖの電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。
- 調光器（コントロール）との併用をする場合日は、必ず当社指定の適合調光器を使用してください。
（適合調光器の型式は別売品ダウントランスの取扱説明書に記載されています。）
★不適合な調光器を使用するとチラツキなどの不具合が発生する原因となります。
調光卓などで集中コントロールする場合には、山田照明営業窓口までお問い合わせください。

使用上の注意

⚠警告

必ず指定されたランプを使用してください。
★不適合なランプを使用すると異常過熱によって焼損事故の原因となります。
　そのまま無理に使用を続けると、器具の故障や火災の原因となることがあります。

濡れた手で触らないでください。
★感電の原因となります。

器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

器具の下面を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

ドライバーなどの異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

⚠注意

温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★異常過熱によるカバーの変形や火災の原因となります。

カバー・フードのある器具にヒビの入ったカバーや一部が欠けたカバーは使用しないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

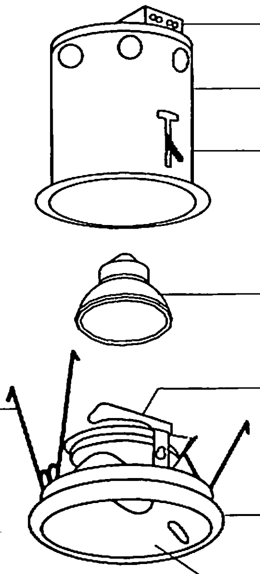
殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

点灯中や消灯直後の電球、器具内には触れないでください。
★火傷の原因となります。

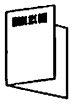
各部の名称

（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部分があった場合には、お買い上げ店または最寄りの山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。）

【器具構成図】



【付 属 品】

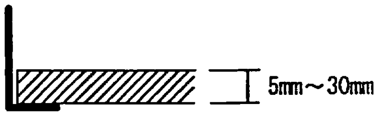


取扱説明書 1枚
（本書）

取り付け場所の確認

⚠警告

取り付け可能な天井材の厚みは右図の通りです。
★指定の厚み以外の天井材には取り付けができません。



取り付け方

⚠注意　必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

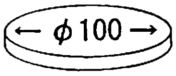
⚠警告

器具の取り付けは、説明書に従い確実に行なってください。また、別売品のダウントランス(TG-260)の取扱説明書も必ずお読みの上、取り付け作業を行なってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

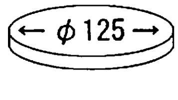
ダウントランスは、必ず当社別売品の(TG-260)をご使用ください。
★TG-260以外のダウントランスを使用した場合、コネクターの形状が異なり器具との接続ができない場合や電球のちらつきなどの原因となります。
(TG-260以外のダウントランスをご使用しての不具合につきましては、責任を負いかねます。)

1. 天井に埋め込み穴を開けます。

DE-2190/2194/2198/2200　各器具の埋込み穴寸法

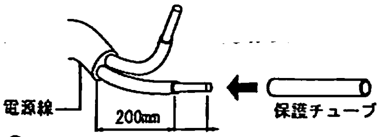


DE-2192/2196/2202　各器具の埋込み穴寸法

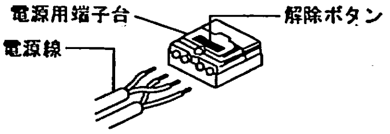


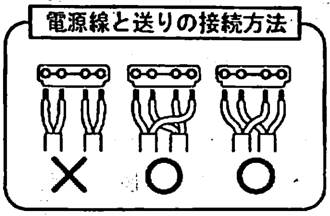
2. 電源線を接続します。

①電源用端子台のストリップゲージに
合わせて電源線を剥きます。



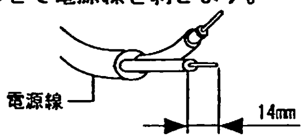
②電源線を電源用端子台のゲージ（14mm）に合わせ剥きます。
③電源線を電源用端子台に差し込みます。
※電源線をはずす場合は、ドライバーの先で
解除ボタンを真っ直ぐ押すとはずれます。





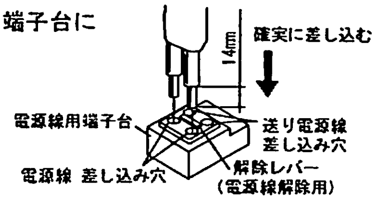
3. ダウントランス（別売品：TG-260）の設置とコネクター接続（DE-2190, 2192, 2918)

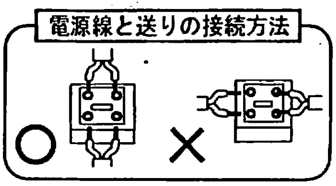
①端子のスツリップゲージ(14mm)に
合わせて電源線を剥ぎます。



適合電線
ＶＶＦ
φ1.6
φ2.0単線

②電源線を電源用端子台に
差し込みます。



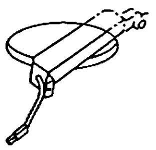


⚠警告

端子台に差し込むケーブルは、必ずVVFφ1.6またはφ2.0の単線ケーブルで真っ直ぐな線を使用してください。
★指定以外のケーブルや曲がった芯線、汚れた芯線の使用は、接触不良による火災や感電事故の原因となります。

結線の際、電源線が器具本体に触れないように処理してください。
★器具本体と電源線が直接触れると熱による絶縁被膜の劣化を招きます。

4. ダウントランス（別売品）を天井内に設置します。



⚠警告

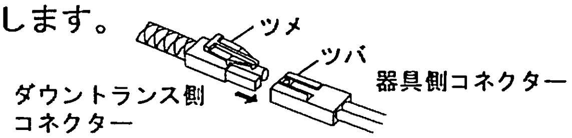
ダウントランスを天井内で横転状態に設置しないでください。
★放熱口がふさがれ、故障の原因となります。

断熱材で覆わないでください。
★放熱口がふさがれ、故障の原因となります。

音響装置の近くやアンテナ、アース線などからは1m以上離して設置してください。
★音響装置などに、雑音が入る原因になります。

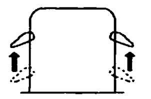
5. ダウントランス側コネクターを接続します。

⚠ ダウントランス側コネクターのツメを、
器具側コネクターのツバに確実に
引掛けてください。

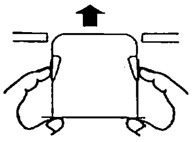


6. 本体を天井に取り付けます。

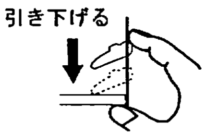
①取付金具を上にずら
します。

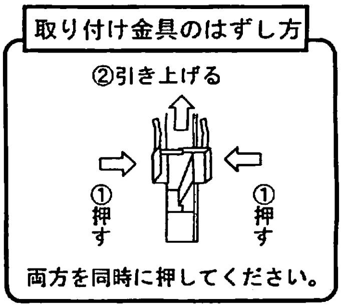


②取り付け金具を押さえながら本
体を取り付け穴に挿入します。



③枠を天井面に押し当てながら
取り付け金具を引き下げます。

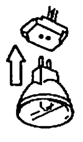




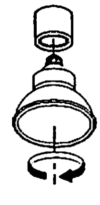
● ランプのセット

ハロゲンランプを素手で直接触らないでください。きれいな手袋やハンカチ、タオルなどを使用してください。
★ランプの表面に手の油や汚れが付着したまま使用するとガラス球が劣化して、ランプの破損や短寿命の原因となる場合があります。

1. ランプをソケットに取り付けます。

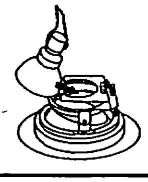


DE-2190
DE-2192
DE-2198

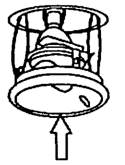


DE-2194
DE-2196
DE-2200
DE-2202

2. ユニバーサルタイプの場合はランプホルダーにランプをセットします。



3. Vバネを本体内の引掛金具に引っかけてから反射鏡を押し上げます。

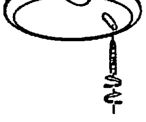


● 照射角度の調節方法 (DE-2190, 2192, 2194, 2196)

●調整ネジをプラスのドライバーで回し、照射角度を調整します。

点灯中は絶対にコーンに触れないでください。
★火傷の原因となります。

コーンの開口方向の反対側にランプを向けないでください。
★故障の原因となります。



● スイッチ操作

壁のスイッチにて「ＯＮ－ＯＦＦ」操作を行います。

お手入れについて

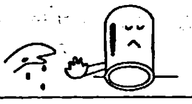
⚠注意 ❶ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●こまめに清掃を　：照明器具や電球が汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

⚠注意

●電球の交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。

●スイッチを切った直後の電球は熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。
★火傷の原因となります。
●濡れた手で触らないでください。　★感電事故の原因となります。

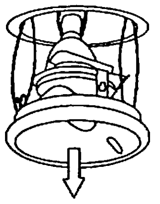


●電球は乱暴に扱わないでください。　★電球が割れてけがをするおそれがあります。
●適合電球以外の電球は使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しい電球をご使用ください。
★不適合な電球を使用すると異常発熱などによる事故、故障の原因となります。
●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり、変色や変質の原因となります。

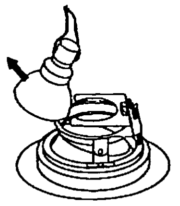
◆電球の交換

1. スイッチを切ります。

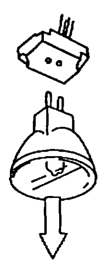
2. 反射鏡をはずします。



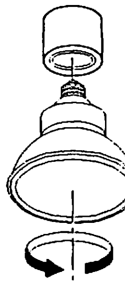
3. ユニバーサルタイプは、ランプホルダーからランプをはずします。



4. 古いランプをソケットからはずす。



DE-2190
DE-2192
DE-2198

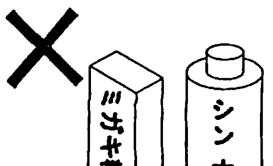


DE-2194
DE-2196
DE-2200
DE-2202

5. 新しいランプをセットし、反射鏡を本体に取り付けます。
（裏面の「ランプのセット」の項目をご参照ください。）

◆お手入れのしかた

1. スイッチを切ります。
2. 柔らかい布に石けん水を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3. 汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
4. 最後に乾いた柔らかい布で、水分を完全に拭き取ります。



■こんな時には

ご使用中の器具に異常を感じた時には、直ちにスイッチを切ってここに書かれている事柄を確認してください。

スイッチを入れても点灯しない。	電球は確実にセットされていますか。 電球が切れていませんか。新しい電球と交換してみてください。
電球がすぐ切れてしまう。	●天井内の断熱材・遮音財は器具から離して設置されていますか。 （この器具は断熱材・遮音財で覆っての使用はできません。）
殺虫剤などの薬品をかけてしまった。	スイッチを切り、水に浸した布を固く絞って、薬品を充分拭き取ります。

★器具の交換については、販売店もしくは、最寄りの山田照明営業窓口にご相談ください。
★該当項目をチェックしても、症状が改善されない場合には、山田照明サービス受付窓口までお問い合わせください。

■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の品名（器具本体のラベルでご確認ください）、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。